

株式会社アーレスティ

2010年11月12日
決算説明会資料



2011年3月期第2四半期

本資料および本説明会で述べられた内容には、現時点で入手可能な情報に基づいて当社が作成した将来の見通しが含まれておりますが、様々な要因により、実際の業績はこれらの見通しと異なる場合があります。

2010年度上半期ピックアップ

- 2月 メキシコでゲトラグ社より受注のFord向DCT部品納入開始
- 春 中国(タイ向)、インドで日産マイクラ向部品納入開始
- 8月 中国第2の生産拠点合肥アーレスティ設立。2011年夏頃生産開始予定。
- 8月 浜松工場、豊橋工場を集約再編し、東海工場新設を発表(2013年3月期を目処に集約完了)



合肥アーレスティ完成予想図



9月13日鎮入れ式

ご説明内容

- ◆ 2011年3月期第2四半期決算概況
- ◆ 2011年3月期業績見通し
- ◆ 今後の見通し

I. 2011年3月期第2四半期 決算概況



2011年3月期第2四半期決算のポイント

(単位:百万円)

	2010年3月期 上期	2010年3月期 下期	2011年3月期 上期	2011年3月期 通期計画
売上高	32,346 100%	43,431 100%	49,146 100%	99,000 100%
売上総利益	2,526 8%	6,160 14%	6,821 14%	
営業損益	△ 1,376 -	1,902 4%	2,304 5%	4,400 4%
経常損益	△ 1,426 -	1,990 5%	2,159 4%	4,100 4%
純損益	△ 1,312 -	1,253 3%	1,755 4%	2,000 2%
EPS (円)	△ 60.94	58.17	81.49	92.85

- ◆ 上期売上高は491億円(対前期下期+13.2%増)、営業利益23億円(同+21.1%増)と順調に回復
増収要因: 自動車生産の回復による販売量増加及び原料であるアルミ地金高の影響による
増益要因: 需要旺盛な中国、メキシコが大きく寄与 日本、アメリカは堅調
- ◆ 今期下期は、期初予想よりも落ち込み少なく通期計画修正
(売上935億→990億、営業利益36億→44億)
- ◆ 東海工場への集約に伴い13億の特別損失計上見込み(純利益27.5億→20億)



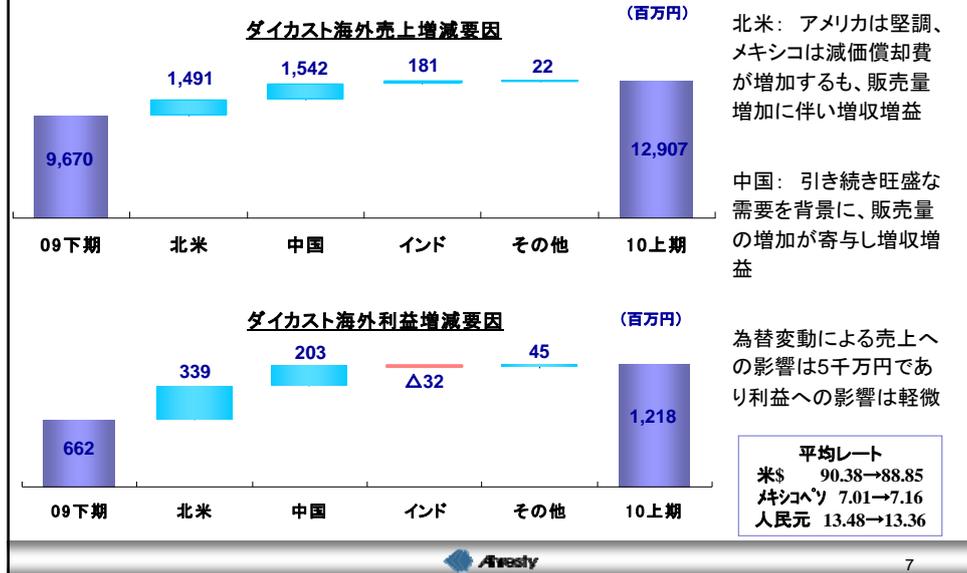
5

国内ダイカストの状況



6

海外ダイカストの状況



アルミニウム部門および完成品部門

(単位: 百万円)

		2010年3月期 上期	2010年3月期 下期	2011年3月期 上期
アルミニウム 事業	売上	1,088 100%	1,599 100%	1,792 100%
	営業損益	△ 82 -	33 2%	8 0%
完成品事業	売上	711 100%	740 100%	891 100%
	営業損益	△ 34 -	4 0%	27 3%

今後の見通し

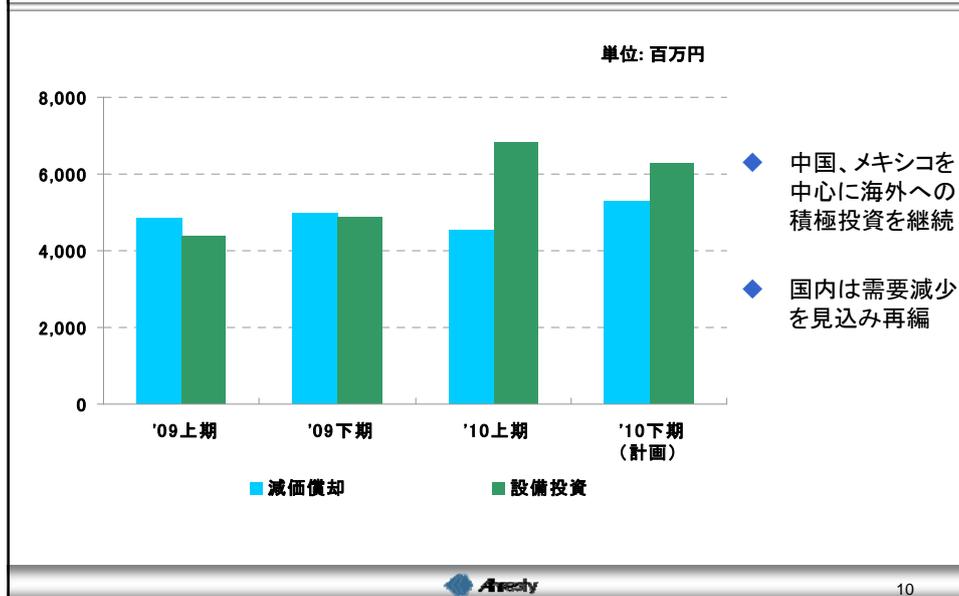
アルミニウム部門: 販売重量が依然低水準、原料高影響。引き続き原価低減を推進

完成品部門: データセンター向け受注で業績回復。中国FPD・半導体生産工場向けの二重床の拡販を推進

貸借対照表

	2010年3月期 上期	2010年3月期 下期	2011年3月期 上期	(単位:百万円)
流動資産	29,361	34,472	38,901	◆ 売上高増加に伴い売上債権、買入債務が増加
現預金	6,781	5,267	6,882	
売上債権	15,011	20,246	22,586	
棚卸資産	5,867	6,877	7,619	◆ 需要旺盛な広州とメキシコで製造設備、機械加工設備の新設
固定資産	54,142	53,505	53,924	
有形固定資産	47,211	46,228	47,169	◆ CF改善に伴い借入金の一部を返済
資産合計	83,503	87,977	92,825	
負債	49,713	52,728	57,352	
買入債務	10,474	15,059	18,010	
長短借入金	25,624	24,411	22,661	
純資産合計	33,789	35,249	35,472	
一株あたり純資産(円)	1,585.54	1,633.33	1,643.08	
(ご参考)				
設備投資	4,396	4,882	6,836	
内金型以外	2,757	3,293	4,886	
金型	1,639	1,589	1,950	

設備投資・減価償却の動向



配当の状況

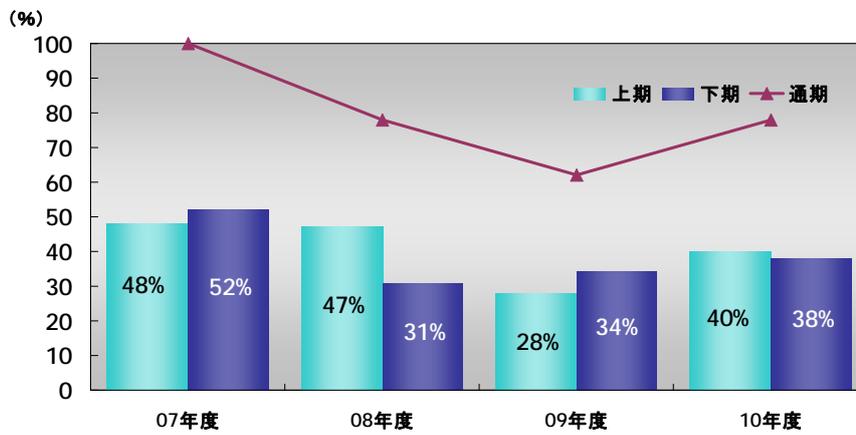
(単位:円)	06年3月期	07年3月期	08年3月期	09年3月期	10年3月期	11年3月期 (計画)
1株当たり配当金						
(年間)	18	23	23	11	5	12
中間配当	—	9	9	11	—	6
期末配当	18	14	14	—	5	6
一株当たり純損益	105.2	304.2	139.2	△ 150.6	△ 58.8	92.9
配当性向(連結)	17.1%	7.6%	16.5%	—	—	12.9%

- ◆ 配当性向には配慮しつつも、今後の成長を
勘案した経営資源の配分を推進

II. 今後の見通し



国内ダイカスト受注量の推移と下期予想



※ 07年度受注重量をベースに想定

2011年3月期事業別業績予想および進捗率

(単位: 百万円)

	2011年3月期 第1四半期	2011年3月期 上期	2011年3月期 通期(計画)	対通期進捗率
売上高	23,699	49,146	99,000	49.6%
ダイカスト	22,395	46,463	92,700	50.1%
アルミニウム	946	1,792	3,500	51.2%
完成品	358	891	2,800	31.8%
営業利益	963	2,304	4,400	52.4%
ダイカスト	981	2,364	4,310	54.8%
アルミニウム	8	8	40	20.0%
完成品	△ 12	27	100	27.0%
消去または会社	△ 14	△ 96	△ 50	

- ◆ 主力のダイカスト事業は上期の好調を減速気味ながら維持できるものと予想
- ◆ アルミ部門、完成品部門とも下期は回復基調

地域別ダイカスト業績予想および進捗率

(単位:百万円)

	2011年3月期 第1四半期	2011年3月期 上期	2011年3月期 通期(計画)	対通期進捗率
売上高	22,395	46,463	92,700	50.1%
日本	16,446	33,556	65,500	51.2%
北米	3,616	7,760	15,800	49.1%
アジア	2,332	5,146	11,400	45.1%
営業利益	981	2,364	4,310	54.8%
日本	495	1,146	2,000	57.3%
北米	301	740	1,300	56.9%
アジア	183	477	1,010	47.2%

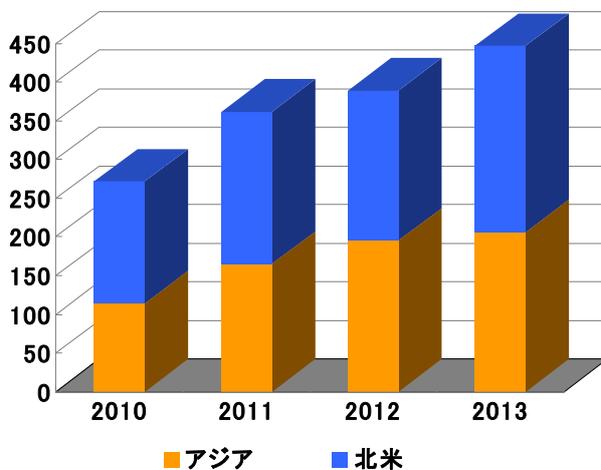
◆ 国内は上期より減少が見込まれるものの、海外は堅調に推移するものと予想



15

海外売上高の見通し

単位: 億円



- ◆ 海外の売上拡大は中国、メキシコをメインに好調
- ◆ 国内市場は縮小を予測するが落ち幅は不透明
- ◆ 対策の一環として東海工場の新設



16



Casting Our Eyes
on the Future

株式会社アーレスティ

研究開発・サービス・技術のリーダーを目指して



【本資料及び当社IRに関するお問合せ先】

株式会社アーレスティ 経営企画部 経営企画課 TEL 03-5332-6004

E-mail: ahresty_MP0_IR@ahresty.co.jp

URL: <http://www.ahresty.co.jp>

本資料および本説明会で述べられた内容には、現時点で入手可能な情報に基づいて当社が作成した将来の見通しが含まれておりますが、様々な要因により、実際の業績はこれらの見通しと異なる場合があります。